

4つのデザイン＊4つのコンペ 4th 2025年度作品募集！

「豊かさ」とロゴデザイン

A 生活プロデュース

生活デザイン学科の学生が中心となっている「Peace Greener」という環境保護活動を行うサークルでは、学内整備や環境保全を目的としたキャンペーン活動（花植え、プラスチックごみ分別等）や、豊かな森づくり活動、地域や企業と関わり環境教育活動に取り組んでいます。このプロジェクトのロゴデザインを高校生の皆さんに考えてもらいたく思います。選ばれた作品は今後の活動の際に使用します。

応募要項はこちら



キモノ→リメイク→リサイクル！

B 被服・ファッションデザイン

若者に着物の魅力を伝えるファッションアイテムを考えてみましょう。
リサイクル着物を活用した若者向け商品開発を行っている「HJUきものリメイクラボ!」で商品化も検討します。

■協賛団体

一般社団法人 ひろしまきもの遊び



応募要項はこちら



リビングルームの提案

C インテリア・住居・建築デザイン

5色の配色を基本としたリビングルームの提案をしてください。
高校生の皆さんのあこがれる空間を6m×5m×天井高3mの、リビングルームとしては大きめの空間で考えてください。伝えたいメッセージを色に置き換えて表現しましょう。

■協賛企業

株式会社
トータテ都市開発

COMMUNICATIONS COMPANY
TOTATEGROUP

応募要項はこちら



地域の魅力を スイーツでデザイン

D 地域デザイン

地域には、様々な魅力があふれています。そこで、地域のカラーや特色をスイーツで表現してもらうことを目的とします。地域の名産を使用したスイーツや地域の歴史や文化、地域の特色を物語るスイーツをデザインしてください。
高校生の皆さんの感性で、地域のカラーをスイーツで表現してみましょう。

■協賛企業

CAFE LUSTER(カフェ ラスター)



応募要項はこちら



生活デザイン学科はこちら

応募資格

2025年4月1日時点で、15歳以上18歳未満かつ
高等学校、高等専門学校等、各種学校の生徒

質疑応答

課題に関する質疑応答は行いません。
応募要項の記載以外の内容については、各自で判断してください。

個人情報について

作品応募にあたり提供いただきました個人情報は、
主催者が適切に管理し、応募者の承諾なしに
第三者に開示・提供することはありません。

応募登録方法

応募要項にある登録フォームより、必ず応募登録をして下さい。
1つの作品を複数で制作の場合、
代表者1名が応募登録を行ってください。
また、複数の作品の登録が可能です。代表者1名が応募登録を行ってください（代表者は学校の先生でもかまいません）。
応募登録完了後、コンペごとに整理番号を設定して、
メールでお送りします。
整理番号がないと作品提出ができませんので、
整理番号が届かない場合は、メールでお問い合わせください。

スケジュール

・応募登録受付開始_2025年6月 2日(月)
・応募登録締切 _2025年7月11日(金)
・作品提出締切 _2025年7月18日(金)17時必着
(応募作品は郵便または宅配便を用い、作品提出先に送付して下さい。
持参は受け付けません。)

結果発表

2025年8月23日(土)広島女学院大学オープンキャンパスにて発表、
展示、授賞式を同時開催
その後、入賞作品は、本学HPにて紹介します。
入賞者には主催者より直接連絡しますので、
8月23日(土)オープンキャンパスの授賞式に出席してください。
出席できない場合は、賞状、図書カード、副賞等を郵送します。

賞

大賞 :各コンペ1点 賞状、図書カード10,000円分
優秀賞:各コンペ2点 賞状、図書カード 3,000円分
審査員特別賞
「ひろしまきもの遊び」賞、「トータテ」賞、「カフェ ラスター」賞
:各コンペ1点 賞状、各協賛企業・団体より副賞

審査方法

全応募作品を対象に各審査員(協賛企業・団体+本学教員)による書類
審査を行います。(一部大学生による投票審査)

提出物

各コンペの内容が異なるため、QRコードより応募要項を確認してください。
●プレゼンシート1枚
●作品登録票（応募者等を記入する用紙 A4_1枚）
必要事項を記入の上、プレゼンシートの裏面に貼り付けて下さい。

作品提出先

広島市東区牛田東4-13-1 〒732-0063
広島女学院大学「4つのデザイン＊4つのコンペ」係

主催

広島女学院大学人間生活学部生活デザイン学科
4_4@gaines.hju.ac.jp

問合せ

広島女学院大学

広島市東区牛田東4-13-1 〒732-0063
tel.082-228-8365(入試・広報課)
4_4@gaines.hju.ac.jp
https://www.hju.ac.jp/

4つのデザイン＊4つのコンペ 4th

「生活を豊かにする」高校生の皆さんのアイデアを募集します。

人間生活学部生活デザイン学科では、
衣・食・住の暮らしにまつわる4つのデザインを学ぶことができます。

前回同様、4つのデザインでそれぞれ異なるコンペを設定しましたので、
自由に選んでください。

このコンペでは、実社会で活躍されている企業や団体の方々の視点と、
大学で各領域を専門に研究する教員の視点の両者により審査します。
また、生活プロデュースの課題では、大学生による投票審査を行います。
昨年度の入賞作品、同じような内容の大学生の課題作品事例を提示しますので、参考にしてください。

小さなアイデアでもかまいません、
未来を担う高校生の皆さんからの作品をお待ちしています。

 広島女学院大学

生活プロデュース

SDGs14 番目の目標「海の豊かさを守ろう」を達成するために、広島女学院大学生活デザイン学科では「HJU SAVE THE SEA プロジェクト」に取り組んでいます。このプロジェクトのロゴデザインを高校生の皆さんに考えてもらいたく思います。選ばれた作品は今後の活動の際に使用します。

- 審査基準
- 【テーマ設定】プロジェクトの趣旨、活動の特徴を取り込んでいること
- 【分かりやすさ】プロジェクトのロゴマークとして分かりやすいこと
- 【親しみやすさ】若者（10～20代）に受け入れられやすいこと

■審査講評
この度の選考に当たって、活動を広く知ってもらうために、全体的に目を引くデザインであることを重視しました。その視点から、最優秀作品は女子大学生が主体となって活動している団体である、頭の中できれいな海にしたいという願い、目標、活動目的がわかりやすく表されている点がよかったです。また優秀作品もデザイン性が高く、Tシャツなどのロゴに使いやすい、作品を一目見ただけで、海の現状が分かり、ロゴの形が丸いから使いやすい点が評価されました。

「豊かさ」とロゴデザイン

被服・ファッションデザイン

若者に着物の魅力を伝えるファッションアイテムを考えてみましょう。
リサイクル着物を活用した若者向け商品開発を行っている
「HJUきものリメイクラボ!」で商品化も検討します。

- 審査基準
- 【独創性】オリジナリティがあり、リサイクル着物ならではの良さが含まれていること
- 【ニーズ】若者向け商品として成立するアイデアであること
- 【分かりやすさ】描写、説明などがわかりやすく表現されていること

■審査講評
今回も多数の応募があり、若者の斬新なアイデアが盛り込まれていて、審査している時間が楽しかったです。単なる和柄ではなく着物の生地をリメイクするという条件があるにもかかわらず、応募者のみなさんの工夫が見られました。特に、服飾品や生活雑貨ではない意外なアイテムの作品があったことに驚きました。今後も私たち審査員を驚愕させる面白い発想を期待しています。

キモノ→リメイク→リサイクル!

インテリア・住居・建築デザイン

5色の配色を基本としたリビングルームの提案をしてください。
高校生の皆さんのあこがれる空間を6m×5m×天井高3m のリビングルームとしては大きめの空間で考えてみましょう。
伝えたいメッセージを色に置き換えて表現しましょう。
まず、テーマカラー(コンセプトカラー)を決めましょう。インテリアの配色としては、
ベースックカラー:全体の70%、サブカラー:全体の25%、アクセントカラー:全体の5%を目安に考えていきます。

- 審査基準
- 【独創性】オリジナリティがあり、今まで見たことがないものであること
- 【ニーズ】テーマに適合し、住む人が求めている空間であること
- 【造形性】造形が美しいこと

■審査講評
今回は、開口や階段などにより、空間を立体的に使うことに挑戦してくれていた作品が多かったことが特徴です。その中で、とくに最優秀作品は正面にロフトを設けてその下部を全面ガラス窓にする全体構成に、様々なくつろぎの行為が空間化されている点が評価されました。優秀作品はそれぞれ、くらげと猫をテーマにし、細部に造形のアイデアが立体的に散りばめられた楽しい作品で、配色のバランスにも優れています。トータテ賞は、おとぎ話の世界が空間化された天窓のある作品と、全面ガラスの奥に階段があるモダンな構成の作品となりました。

リビングルームの提案

地域デザイン

地域には、様々な魅力があふれています。
そこで、地域のカラーや特色をスイーツで表現してもらうことを目的とします。
地域の名産を使用したスイーツや地域の歴史や文化、
地域の特色を物語るスイーツをデザインしてください。
高校生の皆さんの感性で、地域のカラーをスイーツで表現してみましょう。

- 審査基準
- 【地域との関連性】地域の名産をスイーツで表現することや、地域の歴史、景観、地域にまつわるストーリーを持つスイーツであること
- 【スイーツの独創性】スイーツのデザインに関する独創性、外観や味覚など、その地域を表現する要素が1つでも含まれていること

■審査講評
どの作品も広島をはじめとする地域をうまく表現しており、入選作品を選定することは非常に困難でした。
今回、特に、地域を意識したネーミングや素材、コンセプト、さらに、予想される味、見る人を引きつける色使いなど細かな点で素敵なアイデアをもつスイーツの作品を選定いたしました。
スイーツによって、広島をはじめとする地域を盛り上げることができると感じさせてくれます。

地域の魅力をスイーツでデザイン

2024年度 4つのデザイン*4つのコンペ 入賞作品

応募作品総数320点
(A_51点、B_142点、C_11点、D_116点)
の中から、厳正なる審査が行われ、
最優秀作品4点、優秀作品8点
審査員特別賞7点が選ばれました!

[この様子については大学 HP へ](#)



A_最優秀賞
「We save the sea」
清水ヶ丘高等学校2年 畠山 姫嘉

A_優秀賞
「海の危機」
清水ヶ丘高等学校2年 小池 一心

A_優秀賞
「海を育む」
長崎県立佐世保工業高等学校3年 羽田 駿喜

B_最優秀賞
「和と流行を合わせたレッグウォーマー」
山陽女学園高等学校2年 森木 咲来

B_最優秀賞
「和猫」
ヒューマンキャンパスのそみ高等学校3年 屋敷 美音

B_ひろしまきの遊び賞(審査員特別賞)
「フラーベンケース」
清水ヶ丘高等学校2年 道保 琉南

B_ひろしまきの遊び賞(審査員特別賞)
「ハスのランプ」
山陽女学園高等部3年 櫻本 唯花

B_優秀賞
「和と流行を合わせたレッグウォーマー」
山陽女学園高等学校2年 森木 咲来

B_優秀賞
「カスタムワンピース」
山陽女学園高等部3年 増田 七菜

C_最優秀賞
「自然でくつろげるリビング」
広島市立美鈴が丘高等学校2年 御堂河内 由依

C_優秀賞
「自然でくつろげるリビング」
山陽女学園高等部3年 上田 桃歌

C_優秀賞
「猫になれちゃう? まったりルーム」
県立賀茂高等学校2年 坂本 亜衣

D_優秀賞
「よばりしやもなか」
山陽女学園高等部3年 坂本 雛乃

D_優秀賞
「酒蔵シフォンケーキ」
県立賀茂高等学校2年 坂本 亜衣

D_カフェ・ラスター賞(審査員特別賞)
「広島風しもんケーキ」
広島校が丘高等学校2年 田邊 梨奈

D_カフェ・ラスター賞(審査員特別賞)
「折るの!!!バウンドケーキ」
山陽女学園高等部3年 上田 桃歌

D_優秀賞
「ストロベリーリボンケーキ」
広島校が丘高等学校2年 内蔵田 莉輝

D_カフェ・ラスター賞(審査員特別賞)
「広島ウェルカムケーキ」
山陽女学園高等部2年 平松 明莉

作品名 ストロベリーリボンケーキ



福岡県要素
福岡県の特産品であるイチゴをふんだんに使用し、福岡県の素晴らしいイチゴをアピールしました。
また、福岡県の観光地であるハートストーンを意識し、恋愛に結びつくティアラを使い、結婚をイメージできるウェディングケーキのような可愛い仕上がりになりました。